

令和7年度 保育所等入所児童歯科健診報告の集計結果

令和7年度歯科健診報告をご提出いただき、ありがとうございました。

この度のご報告をもとに、「令和7年度保育所等入所児童歯科健診報告の集計結果」を取りまとめました。

日頃から、各園では歯科健診の結果を園での食生活や歯みがきの指導、保護者へのお知らせなどに活用していることと思います。この集計結果も今後の歯科保健指導のご参考としていただき、子どもたちのむし歯予防、歯科衛生への意識向上等にお役立ていただければ幸いです。

1 報告施設数

	令和7年度(1回目)	令和7年度(2回目)	報告施設延べ数
報告施設数	909園	933園	1,842園

2 受診児童数・受診率

	令和7年度(1回目)	令和7年度(2回目)
0歳児	3,097人	3,515人
1歳児	8,222人	7,976人
2歳児	9,458人	8,650人
3歳児	10,722人	9,078人
4歳児	10,775人	8,950人
5歳児	10,750人	8,891人
受診児童数(a)	53,024人	47,060人
健診当日の在籍児童数(b)	58,142人	52,984人
受診率(a/b)	91.2%	88.8%

3 健診の状況

〇クラスにおける、むし歯(う蝕)罹患率

1回目							
	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計 平均
歯科健診受診者数	3,097人	8,222人	9,458人	10,722人	10,775人	10,750人	53,024人
むし歯(う蝕)罹患人数	13人	56人	224人	616人	1,014人	1,437人	3,360人
年齢ごとの罹患率	0.42%	0.68%	2.37%	5.75%	9.41%	13.37%	6.34%

2回目							
	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計 平均
歯科健診受診者数	3,515人	7,976人	8,650人	9,078人	8,950人	8,891人	47,060人
むし歯(う蝕)罹患人数	13人	107人	277人	683人	1,027人	1,297人	3,404人
年齢ごとの罹患率	0.37%	1.34%	3.20%	7.52%	11.47%	14.59%	7.23%

4 歯科保健指導

○指導内容 ※複数回答

1回目										
ブラッシング指導		03むし歯 予防のお 話	04むし歯 予防の紙 芝居	05むし歯 予防の動 画	06エプロ ン・パネル シアター	076歳臼 歯、永久 歯のお話	08うがい の仕方	09保育士 向け指導	10保護者 向け指導	11その他
01赤染め 有り	02赤染め 無し									
70園	111園	188園	93園	16園	20園	33園	24園	54園	40園	40園

2回目										
ブラッシング指導		03むし歯 予防のお 話	04むし歯 予防の紙 芝居	05むし歯 予防の動 画	06エプロ ン・パネル シアター	076歳臼 歯、永久 歯のお話	08うがい の仕方	09保育士 向け指導	10保護者 向け指導	11その他
01赤染め 有り	02赤染め 無し									
106園	120園	177園	92園	9園	25園	35園	30園	65園	41園	37園

【指導内容の「11その他」の主な内容】

- ・うがいの仕方
- ・6歳児臼歯、歯の生え変わりの話
- ・模型を用いたブラッシング指導
- ・あいうえべ体操
- ・保育者向けに助言をもらい、保育の中で取り入れる。
- ・保護者からの相談についての助言をもらい、保護者に伝える。
- ・園だよりで、歯科医師からの助言を紹介する。
- ・歯科医師から保護者向けのお便り、歯科保健関係の資料提供等
(ブラッシング、指しゃぶり、かみ合わせ、歯並び、フッ素について、フロスの使い方等)

5 ご意見・ご感想

- ・健診を行うことにより、食生活やケアについて見直すきっかけになっています。
- ・一人ひとり丁寧に、子ども達にも優しく対応していただきました。
- ・歯科医からお話してもらうことで、子ども達も興味をもって話が聞けています。
- ・子どもたちの歯みがきに対する意識向上のためにも、専門的な視点での助言はありがたい。
- ・歯みがきの大切さやむし歯のリスクを子ども達が実感していました。その日以降、食事後の歯みがきを丁寧にする姿につながっています。
- ・ブラッシング指導や紙芝居を通して、子ども達が自分の歯の健康について興味・関心を持つことができます。
- ・健診終了後、健診結果の報告とその結果からどのように過ごしていけると良いか、家庭に共有できる内容のお話を伺ったり、指導していただけて良かった。
- ・事前に保護者から歯科医に質問を募り、歯科医からコメントをもらい伝えることができた。
- ・指しゃぶりや睡眠時の姿勢により、あごの変形が見られているため、どのようにすると良いかなどアドバイスをいただき、保護者とも共有することができています。
- ・まだ歯医者に通っていない乳児の保護者からはありがたい時間とお声がありました。
- ・健診中の記録をとることが難しい。
- ・歯科健診結果表について、保護者や子どもがわかりやすいようにしたいと歯科医に相談したところ、歯の図の入った結果表を歯科衛生士からご提案いただき、共有のうえ使用した。

6 参考

令和7年度から、受診したお子さんの年齢別に乳歯・永久歯の「処置歯数」と「未処置歯数」等をご報告いただいています。（令和7年度歯科健診報告 【10】 【11】）

これらのデータから、一人あたりのむし歯経験本数を示す「df歯数」と「DMF歯数」を計算することができます。

次の表は、一人あたりのdf歯数とDMF歯数の平均値を年齢別にまとめたものです。年齢が上がるにつれて数値も高くなり、むし歯の本数が増えていることがわかります。各園の健診結果と比較するなど、今後の歯科保健指導やご家庭との連携にお役立てください。

○一人当たりの乳歯のむし歯(治療済み含む)の本数(df歯数)

各施設からご報告いただいた0歳児～5歳児の(乳歯の未処置数+処置数／歯科健診受診児童数)

1回目						
	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
df歯数(本)	0.06	0.01	0.07	0.07	0.18	0.23

2回目						
	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
df歯数(本)	0.00	0.01	0.11	0.09	0.19	0.21

○一人当たりの永久歯のむし歯(治療済みや喪失の歯含む)の本数(DMF歯数)

各施設からご報告いただいた4・5歳児の永久歯の(未処置数+喪失数+処置数／歯科健診受診児童数)

	1回目		2回目	
	4歳児	5歳児	4歳児	5歳児
DMF歯数(本)	0.001	0.001	0.002	0.003

※永久歯に関する項目のため、4・5歳児の歯数を表示しています。

★df歯数★

乳歯（子どもの歯）における虫歯の経験を数値で表したものです。

d（Decayed）：虫歯になっている乳歯（治療が必要な歯）

f（Filled）：虫歯治療を受けた乳歯（詰め物などがされている歯）

この2つの合計が「df歯数」です。

★DMF歯数★

永久歯（大人の歯）における虫歯の経験を数値で表したものです。

D（Decayed）：虫歯になっている歯（未治療）

M（Missing）：虫歯が原因で抜けた歯

F（Filled）：虫歯治療を受けた歯（詰め物などがされている）

これらの合計が「DMF歯数」です。